

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

- a. 企業間の連携：当社は、地域のメーカー・卸・工務店・クリーニング等と連携し、取引先との共同企画による商品開発や販路拡大に取り組む。具体的には、地元食品・工芸品事業者とギフトセットを共同企画し、店頭販売・催事出店・法人向け提案を行う。また、寝具分野では健康関連事業者と連携し、睡眠計測や相談会等のイベントを共同開催し、顧客価値を高める。
- b. IT実装支援：当社は、受発注・在庫・顧客情報のデジタル化を進め、取引先との情報連携を強化する。具体的には、発注業務の電子化、納品書・請求書の電子保存、JAN/品番の整備による在庫管理の精度向上を実施する。加えて、取引先の要望に応じて、商品情報（画像・仕様・推奨用途）のデータ共有を行い、欠品・過剰在庫の削減と業務効率化に貢献する。
- c.
- d. グリーン化の取組：当社は、省エネ運用と環境配慮型の調達を推進し、地域の脱炭素化に貢献する。具体的には、照明のLED化や空調設定の適正化、梱包資材の簡素化・再利用を進める。仕入先についても、過剰包装の削減や環境配慮素材の採用を働きかけ、サプライチェーン全体での環境負荷低減に取り組む。
- e. 健康経営に関する取組：当社は、従業員の健康維持と働きやすさ向上を重視し、健康経営の取組を推進する。具体的には、定期健康診断の受診徹底、腰痛・転倒リスクを低減する作業動線の見直し、重量物取り扱いのルール化を行う。寝具専門店として、睡眠改善の知見を社内にも活用し、従業員向けの睡眠・健康相談機会を設け、就労継続を支援する。
- f. BCP/事業継続：当社は、災害時にも地域の生活関連需要に応えるため、事業継続力強化に取り組む。具体的には、緊急連絡網の整備、重要データのバックアップ、最低限の営業継続手順（代替仕入先・物流・決済）の明文化を行う。また取引先と連携し、納品遅延時の代替対応や緊急時の優先供給体制について協議し、地域の供給網維持に貢献する。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

3. その他（任意記載）

- ・ 直接の取引先だけでなく、直接の取引先の更に先まで価格転嫁が可能となるような価格決定を行い、その旨をサプライチェーンの隅々まで伝わるよう情報発信します。
- ・ 当社が関わるサプライチェーン全体の共存共栄のため、直接の取引先をはじめ、サプライチェーン全体へのパートナーシップ構築宣言の普及を図ります。
- ・ 約束手形の利用の廃止に向けて、大企業間取引も含め、現金払いや電子記録債権への移行に取り組みます。当社は原材料・物流費等の上昇を踏まえ、取引先と協議の上で適正な価格決定を行い、サプライチェーン全体で価格転嫁が進むよう情報発信する。支払条件は現金払いを基本とし、取引先の資金繰り負担軽減に努める。あわせて宣言の趣旨を取引先へ共有し、地域の共存共栄を推進する。

2026年1月16日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

株式会社金久

企 業 名

代表取締役 鈴木 文彦

役職・氏名（代表権を有する者）

（備考）

- ・ 本宣言は、（公財）全国中小企業振興機関協会が運営するポータルサイトに掲載されます。
- ・ 主務大臣から「振興基準」に基づき指導又は助言が行われた場合など、本宣言が履行されていないと認められる場合には、本宣言の掲載が取りやめになることがあります。